

## はじめに

2015年は、婦人参政権獲得から70年、国際婦人年から40年、日本の女子差別撤廃条約批准から30周年、第4回世界女性会議（北京会議）から20年という男女共同参画とエンパワメントをめぐる節目の年でした。国立女性教育会館でも、同年8月に開催した男女共同参画推進フォーラムで「北京女性会議 あの時、今、そしてこれから」をテーマにシンポジウムを開催し、この20年間の日本の男女共同参画や女性のエンパワメントの進展と現在の課題について活発な議論が続きました。

現在、女性の活躍推進は重要な政策課題になっています。すべての女性が自信と誇りを持って活躍できる「女性が輝く社会」が求められています。平成27年8月に「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」が成立し、法律や制度の整備が始められました。こうした動きの背景には、これまで女性のエンパワメントを進めてきた多くの先達のたゆまない尽力があり、今はその延長線上に位置しているのではないかと思います。

『NWEC実践研究』第6号は「女性のエンパワメント」をテーマとしています。女性のエンパワメントとジェンダー平等、環境とジェンダー、女子・女性教育の教育についてその到達点と課題を国際的な視点から論じた論文と日本の現在の課題である女性のキャリア形成や政治参画をテーマとした論文を掲載しました。また女性のエンパワメントの事例、国立女性教育会館が実施している女性関連施設や自治体の若者支援、外国人女性支援等に関する調査研究の成果もとりあげています。

女性のエンパワメント、女性活躍に関わっている女性関連施設・女性団体のみなさま、行政担当者のみならず、このテーマに関心を持つ多くのみならず幅広くご活用いただければ幸いです。

国立女性教育会館では、女性のエンパワメントを基軸に様々な事業を展開してきましたが、これまでの成果を踏まえ、さらにニーズに応じた事業をみなさまに提供していきたいと考えています。

NWEC職員一同、今後も男女共同参画社会の実現に向けて研修事業や調査研究、情報収集と情報発信をより充実させていきます。引き続き温かいご指導をいただけますよう、お願いいたします。

独立行政法人国立女性教育会館 理事長 内海 房子

目次

はじめに

I 女性のエンパワーメント

第1章 女性のエンパワーメントと ジェンダー平等	矢澤 澄子	6
国連「北京+20」の節目に		
第2章 キャリア形成と女性の エンパワーメント	大槻 奈巳	35
第3章 環境とジェンダーの主流化の変遷	萩原なつ子	52
ストックホルム会議からSDGsへ		
第4章 ポスト2015 持続可能な社会をめざす エンパワーメントの教育	菅野 琴	71
第5章 女性と政治	大山 七穂	88

II 実践の展開

第6章 横浜市男女共同参画センターでの試み	納米恵美子	112
女性のエンパワーメントをめざして		
第7章 様々な事業の中でエンパワーメント できた	貝原己代子	128
団体・関係機関との連携を通して		

III NWEC 実践報告

第8章 男女平等を指向する予算制度	越智 方美	148
フィリピンにおけるジェンダー予算の事例		

第9章	人身取引問題の解決に向けた 国際研修を通じた学び	渡辺 美穂	163
第10章	女子大学生の就業意識 内定を得た四年生に対する グループ・インタビュー調査をもとに	島 直子	178
第11章	大学における男女共同参画推進の 課題と展望 「実践ガイドブック」作成を通じた考察をもとに	飯島 絵理	189
第12章	中国のハイレベル人材育成政策にみる 女性科学技術者支援の取組み	大濱 慶子	204
第13章	女性アーカイブセンターの 展示事業における新たな試み	山崎 裕子	226
第14章	企業における女性活躍促進の 課題と取り組むべきポイント 「企業を成長に導く女性活躍促進セミナー」から	櫻田今日子	239

編集後記

